



特集 新潟の明るい未来を切りひらく!

令和6年度予算

主な取り組みは2・3面で紹介します。
問 財務課 (☎ 025-226-2201)

目次 CONTENTS

- 1~3 令和6年度予算
- 4 にいがたCITY NOW
 - 令和6年能登半島地震関連情報
 - 2月議会定例会閉会
 - 耐震診断・耐震改修費用などに補助
- 5 連載 ニキロニュース
 - おでかけ日和
 - 新潟シティマラソン

他3ページは区役所だより
「情報ひろば」は別冊で発行しています

市長より



木々の芽が膨らみ、暖かい春がやってきました。令和6年度は、能登半島地震で被害を受けた市民の皆さまが平穏な日常を取り戻せるよう、生活再建への支援に、全力で取り組んでまいります。また、物価高騰や人口減少への対応を含め、安心・安全の土台をしっかりと築き、安心して暮らせる新潟市を実現します。

今年、本市がこれまで進めてきた取り組みが実る、まちづくりの転換期です。新潟駅においては新たなバスターミナルが開業し、駅を挟んだ南北市街地がつながりました。国際航空路線の再開など人の流れが回復するなかで、「佐渡島の金山」の世界遺産登録も期待されます。この好機を活かし、本市のみならず文化や食、鉄道など各区分らでは地域の魅力を国内外に発信することで、交流人口の拡大と地域経済の活性化を進めてまいります。

本市の発展には、未来を担う子どもたちの存在が欠かせません。子どもを持ちたいと思う方々の希望をかなえられるように、そして子どもたちが健やかに成長していけるように、子育てや教育への支援を一層充実させていただきます。

今年度は特に、「安心・安全」「活力・交流」「子育て・教育」に力を入れ、都市の活力向上と住民福祉の向上の好循環を生み出し、「選ばれる都市新潟市」を実現します。

新潟市長 中原 八一